

平成 17 年 7 月 13 日

マレーシア ペラ州 バイオペラ社との提携のお知らせ

株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ(以下、NGS 社)は、100 %子会社である Nimura Genetic Solutions (M) Sdn.Bhd. (以下、NGSM 社,マレーシア現地法人)を通じ、マレーシア・ペラ州においてバイオ・ペラ社(以下、BPM 社)とペラ州開発公社(以下、PSDC)の三者間で「ペラ州生物資源探索」に関する覚え書に本日調印致しました。今後は具体的なプロジェクト毎に契約書を交わします。

NGS 社は自社研究拠点として 2000 年に NGSM 社を設立し、現在マレーシアの生物資源を探索研究しているバイオベンチャー企業であり、PSDC はペラ州政府の工業開発や経済活動の振興を司る公的機関です。一方、BPM 社はペラ州のバイオ振興政策(バイオペラ・イニシアチブ)を具現化する目的で PSDC の協力のもとに立ち上げられた民間企業です。BPM 社は民間企業である NGS 社と政府機関である PSDC の両者の利害を調整し、プロジェクトのスムーズな進行をサポートします。

現在、ペラ州政府は州内生物資源の開発と事業化を促進するためバイオペラ・イニシアチブを打ち出しており、段階的な技術レベルの向上、ビジネスインフラの整備構築を進め、2020 年にはマレーシアのグローバルプレーヤーの一員としての地位確立を目指しています。今回の覚え書で、NGS 社は BPM 社と協力して面積約 9000 ヘクタールにもおよぶ広大なペラ州 BELUM Royal Rain Forest の生物資源(当面は植物資源)利用に関する研究を共同で進め、今後、NGS 社の技術と経験をペラ州の生物資源探索に活かし、地域バイオ産業の発展に貢献していきます。

今回の提携により NGS 社はマレーシア国立森林研究所、サラワク生物多様性センターとの共同研究契約を通して得た微生物へのアクセス権に加え、植物へのアクセス権も獲得したことになり、マレーシアにおける生物資源探索のパイオニアとしての地位を不動のものと致しました。

株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ
代表取締役社長清田圭一

<ご参考>

ペラ州開発公社 (PSDC)

PSDC はペラ州におけるバイオテクノロジーや他の高度な先端技術の発展を推進するために設け

られた州政府機関で、マレーシア工業開発庁(MIDA)と協力し、各種産業発展のために活動している。(URL : <http://www.pkn.gov.my/> info@pkn_perak.gov.my)

バイオ ペラ社 (BPM)

BPM 社は PSDC とマレーシアのバイオ関連企業 2 社との間で 2004 年に立ち上げられたジョイントベンチャーであり、同州に存在する豊富な生物資源を活用しペラ州のバイオ産業の国際競争力を高めるために活動しています。同社はペラ州生物資源の調査、利用促進に関するバイオペラマレーシア・イニシアチブを実施しています。

URL : http://www.brc.com.my/download/BioPERAK_J.pdf

株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ (NGS)

本 社： 神奈川県厚木市泉町 11-15-5F

研究所： 神奈川県厚木市岡田 5-17-1-3F

設 立： 2000 年 6 月

資 本 金： 299,200,000 円 (2004 年 9 月末現在)

従業員数： 36 名 (2005 年 7 月現在)

事業内容： 天然物由来、有用物質の探索研究

子 会 社： Nimura Genetic Solutions (M) Sdn. Bhd. (マレーシア研究所)

(OFFICE: FRIM Chemistry Building, Kepong, 52109, Kuala Lumpur, MALAYSIA)

U R L : <http://www.ngs-lab.com> info@ngs-lab.com